

2026 年 10 月 20 日

東レアローズ静岡 2026-27 シーズンのホームゲーム 全試合におけるカーボン・オフセット実施について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武、以下「当社」）と東レアローズ株式会社（代表取締役社長 矢島久徳）は、大同生命 SV.LEAGUE2026-27 シーズンにおける東レアローズ静岡のホームゲーム全 22 試合に対して、カーボン・オフセット※1 の取り組み（以下、「本取り組み」）の継続を決定しましたので、お知らせします。

本取り組みは 2024-25 シーズンより開始※2 し、今回で 3 シーズン連続となります。2026-27 シーズンにおいても、引き続き当社が保有する J クレジット※3 を活用し、東レアローズ静岡のホームゲーム全 22 試合での①試合会場の電力使用、②廃棄されるごみの処理、③選手やスタッフの車両移動、以上 3 点により排出される CO₂ のカーボン・オフセットを実施します。

静岡ガスグループは、今後も地域のスポーツ振興とともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

※1 日常生活やビジネス活動を通じて発生する温室効果ガスを、別の場所の取り組みで吸収・削減した CO₂ で相殺すること

※2 2024 年 10 月 17 日発信のプレスリリース

「東レアローズ静岡」のホームゲーム全試合におけるカーボン・オフセットの実施について
(URL : <https://www.shizuokagas.co.jp/news/documents/51003>)

※3 省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用による CO₂ などの排出削減量や、適切な森林管理による CO₂ などの吸収量をクレジットとして国が認証する制度

以上